

パフォーマンスハイライト

富士通株式会社および連結子会社
2015年3月期より国際会計基準（以下、IFRS）を適用しています。また2014年3月期の数値については、日本基準とIFRSの双方に基づく数値を記載しています。

												(百万円)	(%)
3月31日に終了した会計年度												2017年 (IFRS)	2017年 (IFRS)／ 2016年 (IFRS)
財務情報													
Point 1	売上高（売上収益）	¥5,330,865	¥4,692,991	¥4,679,519	¥4,528,405	¥4,467,574	¥4,381,728	¥4,762,445	¥4,762,445	¥4,753,210	¥4,739,294	¥4,509,694	－4.8
	海外売上高（海外売上収益）	1,923,621	1,499,886	1,748,304	1,587,363	1,506,096	1,498,215	1,801,491	1,801,491	1,879,981	1,894,216	1,644,067	－13.2
	海外売上比率（%）	36.1	32.0	37.4	35.1	33.7	34.2	37.8	37.8	39.6	40.0	36.5	
Point 2	営業利益	204,989	68,772	94,373	132,594	105,304	88,272	142,567	147,275	178,628	120,612	128,861	6.8
	営業利益率（%）	3.8	1.5	2.0	2.9	2.4	2.0	3.0	3.1	3.8	2.5	2.9	
	当期純利益（損失）（親会社所有者帰属当期利益）	48,107	(112,388)	93,085	55,092	42,707	(79,919)	48,610	113,215	140,024	86,763	88,489	2.0
	営業活動によるキャッシュ・フロー	¥ 322,072	¥ 248,098	¥ 295,389	¥ 255,534	¥ 240,010	¥ 71,010	¥ 175,532	¥ 176,502	¥ 280,149	¥ 253,092	¥ 250,331	－1.1
	投資活動によるキャッシュ・フロー	(283,926)	(224,611)	1,020	(142,108)	(190,830)	(161,481)	(128,873)	(128,938)	(200,516)	(164,317)	(145,479)	－
	フリー・キャッシュ・フロー	38,146	23,487	296,409	113,426	49,180	(90,471)	46,659	47,564	79,633	88,775	104,852	18.1
	財務活動によるキャッシュ・フロー	62,325	(47,894)	(405,310)	(166,933)	(138,966)	100,384	(44,794)	(46,217)	(17,327)	(67,741)	(98,896)	－
	棚卸資産	¥ 383,106	¥ 306,456	¥ 322,301	¥ 341,438	¥ 334,116	¥ 323,092	¥ 330,202	¥ 330,202	¥ 313,882	¥ 298,849	¥ 293,163	－1.9
	棚卸資産の月当たり回転数（回）	1.03	0.98	1.04	1.02	1.01	1.00	1.07	1.07	1.11	1.12	1.15	
	総資産（資産合計）	3,821,963	3,221,982	3,228,051	3,024,097	2,945,507	2,920,326	3,079,534	3,105,937	3,271,121	3,226,303	3,191,498	－1.1
	自己資本（親会社所有者帰属持分）	948,204	748,941	798,662	821,244	841,039	624,045	573,211	566,515	790,089	782,782	881,292	12.6
Point 3	ROE（%）	5.0	(13.2)	12.0	6.8	5.1	(11.8)	8.1	23.2	20.6	11.0	10.6	
	自己資本比率（%）（親会社所有者帰属持分比率）	24.8	23.2	24.7	27.2	28.6	21.4	18.6	18.2	24.2	24.3	27.6	
	ROA（総資産利益率）（%）	1.2	(3.2)	2.9	1.8	1.4	(2.7)	1.6	3.7	4.4	2.7	2.8	
	有利子負債	887,336	883,480	577,443	470,823	381,148	534,967	519,640	560,243	578,492	534,913	486,728	－9.0
	D/Eレシオ（倍）	0.94	1.18	0.72	0.57	0.45	0.86	0.91	0.99	0.73	0.68	0.55	
	ネットD/Eレシオ（倍）	0.36	0.47	0.20	0.14	0.14	0.40	0.38	0.46	0.27	0.20	0.12	
	研究開発費	258,717	249,902	224,951	236,210	238,360	231,052	221,389	222,516	202,722	179,895	173,934	－3.3
	設備投資額	249,063	167,690	126,481	130,218	140,626	121,766	122,282	122,863	140,697	156,049	128,590	－17.6
	減価償却費	200,509	223,975	164,844	141,698	131,577	116,565	115,180	115,929	121,207	119,800	115,010	－4.0
1株当たり情報（円）													
Point 4	当期純利益（損失）（親会社所有者帰属当期利益）	¥ 23.34	¥ (54.35)	¥ 45.21	¥ 26.62	¥ 20.64	¥ (38.62)	¥ 23.49	¥ 54.71	¥ 67.68	¥ 41.94	¥ 42.83	2.1
	配当金	8	8	8	10	10	5	4	4	8	8	9	12.5
	自己資本（親会社所有者帰属持分）	458.31	362.30	386.79	396.81	406.42	301.57	277.03	273.79	381.88	378.37	429.80	13.6
非財務情報（ESG指標）													
環境（Environmental）													
	温室効果ガスの総排出量推移（グループ全体、グローバル）（万トン）	189.4	166.8	131.3	118.5	109.8	101.4	132.4	132.4	126.3	123.4	119.9	－2.8
社会（Social）													
	期末従業員数（人）	167,374	165,612	172,438	172,336	173,155	168,733	162,393	162,393	158,846	156,515	155,069	
	女性幹部社員比率（単体）（%）	2.4	2.9	3.1	3.5	3.7	4.0	4.3	4.3	4.6	4.8	5.2	
企業統治（Governance）													
	社外取締役比率（単体）（%）	20.0	20.0	30.0	30.0	36.4	33.3	27.3	27.3	36.4	40.0	40.0	

Point 1 営業利益
営業利益は1,288億円と、前期比82億円の増益となりました。ビジネスモデル変革費用447億円（海外ビジネス関連340億円、国内データセンター再編関連39億円、国内外の生産拠点再編関連66億円）を計上したほか、デバイスソリューションの悪化がありました。が、コピキタスソリューションを中心に改善し、増益となりました。

Point 2 親会社所有者帰属当期利益
金融収益と金融費用をあわせた金融損益は6億円の損失です。為替差損益を中心に前期比65億円の改善となりました。持分法による投資利益は69億円、前期比115億円の減益となりました。国内関連会社で発生する可能性のある損失に備え、引当金を計上したほか、前期に中国の深圳証券取引所に上場している関連会社の公募増資に伴う一時利益の計上がありました。この結果、税引前利益は1,351億円と、前期比33億円の増益となりました。親会社所有者帰属当期利益は884億円と、前期比17億円の増益となりました。

Point 3 親会社所有者帰属持分比率
当期利益の積上げに加え、株式市況の好転などにより、親会社所有者帰属持分比率（自己資本比率）は27.6%と前期末から3.3ポイント増加しました。

Point 4 配当金
中間配当は1株当たり4円としましたが、期末配当は年間実績、財務状況、今後の経営環境等を総合的に勘案し、1株当たり4円から5円に増配し、年間配当は1株当たり9円としました。